

塑性加工（＝板金）の魅力をお伝えします。➡機械科3年実習紹介

金属には、ばねの性質があります。ばねは力を加えると伸び、離すと元に戻ろうとします。これを弾性といいます。しかし、限界を超えると塑性といって元に戻らない性質もあります。同じ材料も用途によって加工方法を選択すると様々な加工ができます。今回は機械科3年生の塑性加工実習作品を紹介します。厚さ0.6mmの鉄板を折り曲げて（＝塑性加工）工具ボックスを製作しています。（写真は生



徒作品）。鉄板を折り紙のように曲げています。簡単なようで実はとても難しいです。



折りたたんだ（ふたが閉まった）状態



ふたを開けた状態



平行リンクを用いて先ほど開いたふたを平行移動して更に開いた状態。